

会 議 記 録

会 議 の 名 称	議会改革特別委員会
開 催 日 時	令和7年8月19日(火) 午前10時00分から午前12時10分
開 催 場 所	宮代町役場 議会室
出席委員の氏名	委員長 合川 泰治 副委員長 野原 洋子 委 員 丸山 妙子 福澤 和美 小島 あけみ 塚村 香織 川野 武志 議 長 田島 正徳
出席職員の名 職・氏名	議会事務局長 押田 昭浩 主 幹 関根 雅治 主 任 金子 尚子
会議の公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
一部公開又は 非公開の理由	
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否
傍聴者の人数	1名
会議資料の名称	次第
記録の作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
審 議 の 内 容	(1) 第9回委員会の確認について 【決定事項】 ・資料1のとおり実施していく。 (2) 若い世代に向けた活動について (丸山委員) ・実施している羽生市議会へ直接伺いたい。 (小島委員) ・対象と内容を決めるのがよい。 (塚村委員) ・学校の先生に助言を得ながら授業の内容も考慮していくのはどうか。 (小島委員) ・教育委員会との調整も必要である。 (福澤委員) ・実際の映像を見て検討したい。 (丸山委員)

	<p>・事前に関係する教育委員会と調整してから始めるのはどうか。</p> <p>【決定事項】</p> <p>・教育委員会と意見交換の場を作る。担当課と調整する。</p> <p>(3) 新たな課題の抽出について スマートフォンとパソコン等の本会議、各委員会での使用について</p> <p>(小島委員)</p> <p>・取手市の視察時に議場に各自パソコン等を持ち込んでいたことがわかった。タブレット端末導入時とパソコン等の持ち込みを同時期に始めたいと考える。</p> <p>(野原副委員長)</p> <p>・同じくスマートフォンも必要であると考ええる。</p> <p>(塚村委員)</p> <p>・視察を通してパソコン等の必要性を改めて実感した。議員のモラルの再確認が必要である。</p> <p>(丸山委員)</p> <p>・パソコン等の導入時はタブレット端末と同時がよいと考える</p> <p>(川野委員)</p> <p>・執行部側はパソコン等持ち込みたいのではと感じている。先に導入するのはどうか。</p> <p>(野原副委員長)</p> <p>・議員のモラルを考えないといけない。</p> <p>(委員長)</p> <p>・モラルの点を考えると、執行部から先に導入するのはどうか。</p> <p>(塚村委員)</p> <p>・執行部の導入を先行してもよいと考える。</p> <p>(丸山委員)</p> <p>・タブレット端末時と同時でよいと考える。</p> <p>(塚村委員)</p> <p>・執行部から持ち込みの要望は出ていることがわかった。議会で許可していいと思う。</p> <p>(丸山委員)</p> <p>・執行部の意見を聞くのはどうか。</p> <p>【決定事項】</p> <p>・執行部の使用については、確認して決定する。</p> <p>・9月議会から実施する。</p> <p>特別委員会について</p> <p>(川野委員)</p> <p>・宮代町は少人数の議会である。一緒に協議していくことがいいのではと考える。</p> <p>(丸山委員)</p> <p>・形態を常任委員会にすることである。</p> <p>(川野委員)</p>
--	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・現状のままでよいと考える。 【決定事項】 ・継続して審議していく。 <p>陳情書の扱いについて (丸山委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審議する時間が少ないと感じる。 <p>(塚村委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提出されたものは公表されないのか。 <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公表はしていない。近隣の市町も同じである。 【決定事項】 ・継続して審議していく。
	<p>議会広報委員会の見直し (委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公聴活動は議会運営委員会が担当して議会懇談会を行っている。変更するとなると、今の議会広報委員会が担当することになると考える。 <p>(野原副委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会広報委員会の活動に皆さんが関わっていただくと掲載内容が豊かになる。 【決定事項】 ・継続して審議していく。
	<p>議会基本条例及び規則の見直し (委員長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本条例は議会が実施することを明文化したもので4年ごとに見直しがある。任期中に1回見直しの時期がある。 <p>(丸山委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柔軟な動きができるよう条例の見直しを2年ずつ行うのはどうか。 <p>(川野委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民との懇談会でいろんな意見を聞くのは必要なことである。 【決定事項】 ・条例について検討していく。
	<p>紙の議事録の廃止 (塚村委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙のものは必要ないと考え。取手市は有料化していた。必要最低限でよいのでは。費用はどれくらいかかっているのか。 <p>(議会事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印刷費はそれほどかかっていない。主に文字起こしの人件費代となっている。 【決定事項】 ・継続して審議していく。

	<p>議員報酬の見直しについて (野原副委員長) ・町民感情から、報酬と定数を一緒に考えるのがよいと考える。 (川野委員) ・議員のなり手不足は別の問題であると考え。議会に対する意識を変える活動を地道にしていくことが大切である。 (丸山委員) ・議員全員で検討するものと考え。 【決定事項】 ・委員会として審議はしない。別の方法での検討を模索していく。</p> <p>文字起こしソフト導入について 【決定事項】 ・執行部に要望していく。</p> <p>全員協議会の開催回数について (事務局) ・回数を増やす場合、報告の数、内容、時期は把握できない。 (塚村委員) ・時間短縮のための質問は個別に行うなどルールを決めるのはどうか。 (委員長) ・長いと感じるのは町民感情としてはいかなものか。 (川野委員) ・時間のことではなく、議題の量が多いと、理解をする時間が必要である。 【決定事項】 ・執行部に意見を聞き、次回の委員会で報告する。</p> <p>(4) その他 委員会開催日について 【決定事項】 次回の委員会開催日は10月10日(金)、10月29日(水)いずれも10時からとする。</p>
その他必要事項	